

三本木自主防災会規約

「 名 称 」

第1条 この自主防災組織の名称は三本木自主防災会と称し、事務所を三本木公会堂内に置く。

「 目 的 」

第2条 この防災会は、住民の相互協力の理念に基づき、自主的な防災活動を行うことにより、災害の防止および軽減を図ることを目的とする。

「 事 業 」

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 防災に関する知識の普及、意識の高揚に関すること。
2. 災害等の発生時における情報の収集伝達、初期消火、救出救護、避難誘導等の応急活動に関すること。
3. その他、本会の目的を達成するために必要な事項。

「 会 員 」

第4条 本会は三本木地区内にある全世帯を会員とする。

「 役 員 」

第5条 本会に次の役員をおく。

1. 会 長 1 名
2. 副会長 1 名
3. 会 計 副会長が兼務
4. 班 長 5 名

但し、会長は区長、副会長は区長代理とする。 班長は区長が推薦する。

「 任 期 」

第6条 役員及び班員の任期は次の通りとする。

1. 会長、副会長の任期は区長、区長代理の任期とする。
2. 情報班は第5 6 区班長、炊き出し班は婦人防火クラブ員で構成し、任期は第5 6 区班長の任期とする。
3. 消火班、避難誘導班、救出救護班の班長及び班員の任期は2 年とし、再任を妨げない。

「 会 議 」

第7条 この防災会の総会及び役員会等の会議は、会長が必要と認めたときに招集する。

「 会 計 」

第8条 この防災会に関する費用は、第5 6 区一般会計より支出する。

附則 1 版 この規約は平成1 1 年2 月1 日から施行する。

2 版 規約見直しによる変更により、平成2 5 年7 月1 日から施行する。

3 版 第6 条3 項の「60 歳定年」を削除に伴い、平成2 7 年6 月1 日から施行する。